

エコアクション21

環境経営レポート

（対象期間：2019年8月1日～2020年7月31日）



発行日：2020年8月20日

株式会社 鳥羽 環境経営レポート

(2018年8月1日~2019年7月31日)

(1). 組織の概要

1. 会社名及び代表社名

株式会社^{とば}鳥羽

代表取締役社長 ^{おいたに} 追谷 ^{ひでき} 英規

2. 事業の内容

油圧・空圧・搬送・駆動・伝導機器、計装・電気装置(計装制御盤、シーケンス制御盤等)、コンプレッサ等の販売及び自動制御機器の取付工事、計装機器・コンプレッサの点検業務

3. 事業の規模

	平成28年度 (H28.8.1~H29.7.31)	平成29年度 (H29.8.1~H30.7.31)	平成30年度 (2018.8.1~2019.7.31)	令和01年度 (2019.8.1~2020.7.31)
売上高	46.4	49.1	47.6	46.1
従業員数	70名	69名	72名	74名
床面積	2,711.69㎡	2,711.69㎡	2,893.85㎡	2,893.85㎡
車両台数	54台	56台	57台	56台
備考	魚津移転・小杉統合		金沢営業所、関東営業所 開設	

(2). 対象範囲

1. 所在地 および 対象範囲

本社：〒930-0010 富山県富山市稲荷元町三丁目8番43号
 魚津営業所：〒937-0046 富山県魚津市江口445番地2
 金沢営業所：〒920-8205 石川県金沢市大友二丁目2番1
 福井営業所：〒918-8239 福井県福井市成和一丁目1611番地
 関東営業所：〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心4-15
 Miox7シユ 6F

2. 環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者：^{あかにし} 赤西 ^{なおふみ} 直文

担当者：^{しまだ} 島田 ^{まさる} 勝

連絡先：(tel)076-433-1117 (Fax)076-433-2440 (E-Mail)office@toba-group.co.jp

3. レポートの対象期間及び発行日

対象期間：2019年8月1日~2020年7月31日

発行日：2020年8月20日

（3）. 環境経営方針

＜基本理念＞

株式会社鳥羽は大正12年に創業以来、地域に密着した奉仕と感謝の精神でお客様との心の交流を深めてまいりました。

社訓である「以誠交者久遠不渝」(人間の交わりにはいろいろあるが、その根底に誠<真実>の心を蔵していることが永遠に渝らずお付き合いが続く要素である。)をモットーに社会に貢献できる事業活動を目指し、また、環境への取り組みを効果的・効率的に実施することで企業のイメージを向上させ、全従業員が環境課題を自覚し、社会的責任の遂行に努めてまいります。そこで当社は、以下の通り行動方針を定め、より一層環境への配慮を心がけた活動を推進します。

＜行動方針＞

- 1.環境関連法規等を遵守します。
- 2.環境保全活動を推進するために、環境マネジメントシステムを構築し、継続的な改善に努めます。
- 3.次の項目を環境保全の重要項目として、環境目標を設定し、必要があれば見直すなどの効果的な取り組みを行います。
 - 電力・燃料を中心にエネルギーの使用量を削減します。
 - 省資源推進のために、3R(廃棄物の抑制、再利用、リサイクル)を徹底します。
 - 水の使用量を削減します。(1人当たりの使用量の削減)
 - 環境に配慮した省エネ商品の提案・販売を積極的に行います。
- 4.当社での使用物品・事務用品等グリーン購入に努め、循環型社会の実現に貢献いたします。
- 5.全社員に環境方針を周知徹底し、継続的に環境教育を実施することにより環境保全意識の向上に努めます。
- 6.環境に関する情報を公開し、社会とのコミュニケーションを図ります。


2019年 8月 1日 制定



TOBA
株式会社 鳥 羽

代表取締役 追谷 英規


（4）. 環境経営目標

 電力・燃料を中心にエネルギーの使用量を削減します。

● 二酸化炭素排出量の削減 **目標値：262,127kg-Co2**

- 室内冷暖房の適正温度厳守（暖房23℃、冷房27℃）
- 昼食時及び不使用エリアの消灯
- アイドリングストップ
- 急発進、急加速、急停車の禁止
- 無駄な積載荷物の確認及び過積載の禁止

※北陸電力㈱の調整後排出係数 0.574co2/kWhを使用しています。

 省資源推進のために、3R（廃棄物の抑制、再利用、リサイクル）を徹底します。

● 一般廃棄物の削減 **目標値：3,263.6kg（産廃分を除く）**


- ごみ分別の徹底

● リサイクル推進 **目標値：8,233.4kg**

- 両面印刷、両面コピーの推進
- 裏紙使用


 水の使用量を削減します。

● 節水活動の啓蒙 **目標値：676.8m³**


 環境に配慮した省エネ商品の提案・販売を積極的に行います。

目標値：2,626万円／年

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> LED照明 | <input type="checkbox"/> シルベントノズル |
| <input type="checkbox"/> 高効率モーター関連 | <input type="checkbox"/> 不二越ロボット |
| <input type="checkbox"/> インバータ | <input type="checkbox"/> インバータコンプレッサー |
| <input type="checkbox"/> NSP型油圧ユニット | <input type="checkbox"/> エネサーモ |

 グリーン購入に努め、循環型社会の実現に貢献いたします

目標値：111万円／年

 環境関連法規等を遵守します。

(5). 環境経営計画

コア指標	環境方針 (キーワード)	環境目標項目 (負荷の自己チェックを踏まえて策定)	責任部門 責任者	基準値 (基準年度)		年度毎目標・達成手段(取組の自己チェックを踏まえて策定)					
						2019年度	2020年度	2021年度			
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出	電力の二酸化炭素排出量削減	EA21事務局	115,000kg-co2 2018年度 排出係数0.574CO2/KWH	目標 維持	107,277kg-co2	目標 維持	107,277kg-co2	目標 維持	107,277kg-co2	
		自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (ガソリンの削減)	EA21事務局	143,200kg-co2 2018年度	達成 手段	103%	147,100kg-co2	維持	147,100kg-co2	維持	147,100kg-co2
		LPG・LNGの二酸化炭素排出量削減 (LPGの削減)	EA21事務局	7,750kg-co2 2018年度	達成 手段	維持	7,750kg-co2	維持	7,750kg-co2	維持	7,750kg-co2
廃棄物排出量	廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	EA21事務局	3,581kg 2018年度	目標 達成 手段	91% 3,263.6kg	維持	3,263.6kg	維持	3,263.6kg	
		リサイクルの推進	EA21事務局	8,225kg 2018年度	目標 達成 手段	105% 8,233	維持	8,233	維持	8,233	
総排水量	節水	節水	EA21事務局	610m ³ 2018年度	目標 達成 手段	111% 676.8m ³	維持	676.8m ³	維持	676.8m ³	
環境商品	環境商品の取扱い	省エネ商品の提案・販売	EA21事務局	2,600万円/年 2018年度	目標 達成 手段	1% 2,626万円/年	1% 2,652万円/年	1% 2,679万円/年			
グリーン購入	グリーン購入	環境にやさしい商品の積極的購入	EA21事務局	1,110千円/年 2018年度	目標 達成 手段	維持 1,110千円/年	再設定 600千円/年	5% 630千円/年			

(6). 環境経営計画に基づき実施した取り組み内容

1. 取り組み内容

	2017年度	2018年度	2019年度		2020年度	
	('17.8.1~'18.7.31)	('18.8.1~'19.7.31)	('19.8.1~'20.7.31)		('20.8.1~'21.7.31)	
	実績	実績	目標	実績	目標	
二酸化炭素排出量の削減	電力の削減					
	全社	91,239kg-co2	107,846kg-co2	107,277kg-co2	107,869kg-co2	107,277kg-co2
	本社	74,789kg-co2	76,698kg-co2	75,000kg-co2	73,622kg-co2	75,000kg-co2
	魚津	13,077kg-co2	14,325kg-co2	15,000kg-co2	17,888kg-co2	15,000kg-co2
	金沢	※1	11,704kg-co2	12,000kg-co2	11,390kg-co2	12,000kg-co2
	福井	3,373kg-co2	3,474kg-co2	3,540kg-co2	3,256kg-co2	3,540kg-co2
	関東		1,645kg-co2	1,737kg-co2	1,713kg-co2	1,737kg-co2
	自動車燃料の削減					
	全社	150,039kg-co2	149,174kg-co2	147,100kg-co2	145,454kg-co2	147,100kg-co2
	本社	108,680kg-co2	108,412kg-co2	106,000kg-co2	105,157kg-co2	106,000kg-co2
	魚津	20,834kg-co2	20,670kg-co2	21,000kg-co2	20,304kg-co2	21,000kg-co2
	金沢	9,149kg-co2	9,050kg-co2	9,000kg-co2	9,117kg-co2	9,000kg-co2
	福井	11,376kg-co2	11,042kg-co2	11,100kg-co2	10,876kg-co2	11,100kg-co2
	関東				※記載なし	
	灯油使用量の削減					
	全社	0kg-co2	0kg-co2	0kg-co2	0kg-co2	0kg-co2
	本社	※2	※2	※2	※2	※2
	魚津	※2	※2	※2	※2	※2
	金沢	※2	※2	※2	※2	※2
	福井	※2	※2	※2	※2	※2
関東						
LPG・LNG使用量の削減						
※3全社	8,128kg-co2	7,817kg-co2	7,750kg-co2	8,569kg-co2	7,750kg-co2	
本社	8,128kg-co2	7,817kg-co2	7,750kg-co2	8,569kg-co2	7,750kg-co2	
魚津	※2	※2	※2	※2	※2	
金沢	※1	※1	※2	※2	※2	
福井	※1	※1	※2	※2	※2	
関東			※2	※2	※2	
二酸化炭素排出の削減						
全社	249,406kg-co2	264,837kg-co2	262,127kg-co2	261,892kg-co2	262,127kg-co2	
本社	191,597kg-co2	192,927kg-co2	188,750kg-co2	187,348kg-co2	188,750kg-co2	
魚津	33,911kg-co2	34,995kg-co2	36,000kg-co2	38,192kg-co2	36,000kg-co2	
金沢	9,149kg-co2	20,754kg-co2	21,000kg-co2	20,507kg-co2	21,000kg-co2	
福井	14,749kg-co2	14,516kg-co2	14,640kg-co2	14,132kg-co2	14,640kg-co2	
関東		1,645kg-co2	1,737kg-co2	1,713kg-co2	1,737kg-co2	

※1 鳥羽システム㈱所有のビル内に事務所があり共同で使用しており正確なデータが取れない。

※2 使用していない

※3 本社のみ液化天然ガス(LPG)使用

※ 二酸化炭素排出係数は北陸電力 2017年実質排出係数の0.574kg-co2/kWhを使用しています。

	2017年度	2018年度	2019年度		2020年度	
	(‘17.8.1～’18.7.31)	(‘18.8.1～’19.7.31)	(‘19.8.1～’20.7.31)		(‘20.8.1～’21.7.31)	
	実績	実績	目標	実績	目標	
産業廃棄物排出量の削減	紙類排出量の削減					
	全社	3,190.7kg	2,930.9kg	3,263.6kg	2,896.9kg	3,263.6kg
	本社	2,767.2kg	2,616.6kg	2,876.0kg	2,557.4kg	2,876.0kg
	魚津	307.0kg	234.0kg	300.0kg	260.0kg	300.0kg
	金沢	76.5kg	30.4kg	36.0kg	30.9kg	36.0kg
	福井	40.0kg	34.9kg	36.0kg	33.4kg	36.0kg
	関東		15.0kg	15.6kg	15.2kg	15.6kg
	産業廃棄物排出量の削減					
	全社	8,380.8kg	9,890.0kg	3,263.6kg	2,896.9kg	3,263.6kg
	本社	8,376.0kg	8,800.0kg	2,876.0kg	2,557.4kg	2,876.0kg
	魚津	0.0kg	1,090.0kg	300.0kg	260.0kg	300.0kg
	金沢	0.0kg	0.0kg	36.0kg	30.9kg	36.0kg
	福井	4.8kg	0.0kg	36.0kg	33.4kg	36.0kg
	関東		0.0kg	15.6kg	15.2kg	15.6kg

	2017年度	2018年度	2019年度		2020年度	
	(‘17.8.1～’18.7.31)	(‘18.8.1～’19.7.31)	(‘19.8.1～’20.7.31)		(‘20.8.1～’21.7.31)	
	実績	実績	目標	実績	目標	
リサイクル推進	リサイクルの推進					
	全社	6,672.0kg	6,332.7kg	8,127.6kg	6,650.8kg	8,127.6kg
	本社	3,774.0kg	3,765.0kg	4,160.0kg	3,877.1kg	4,160.0kg
	魚津	2,819.0kg	2,523.0kg	3,860.0kg	2,738.9kg	3,860.0kg
	金沢	60.0kg	20.3kg	80.0kg	16.0kg	80.0kg
	福井	19.0kg	16.8kg	19.2kg	9.2kg	19.2kg
	関東		7.6kg	8.4kg	9.6kg	8.4kg

	2017年度	2018年度	2019年度		2020年度	
	(‘17.8.1～’18.7.31)	(‘18.8.1～’19.7.31)	(‘19.8.1～’20.7.31)		(‘20.8.1～’21.7.31)	
	実績	実績(A)	目標	実績	目標	
排水量の削減	水使用量の削減(上水のみ)					
	全社	686.0㎡	643.2㎡	676.8㎡	634.1㎡	676.8㎡
	本社	494.0㎡	475.2㎡	510.0㎡	471.1㎡	510.0㎡
	魚津	89.0㎡	86.5㎡	85.2㎡	83.0㎡	85.2㎡
	金沢		39.0㎡	40.8㎡	41.5㎡	40.8㎡
	福井	47.0㎡	42.5㎡	40.8㎡	38.5㎡	40.8㎡
	関東					

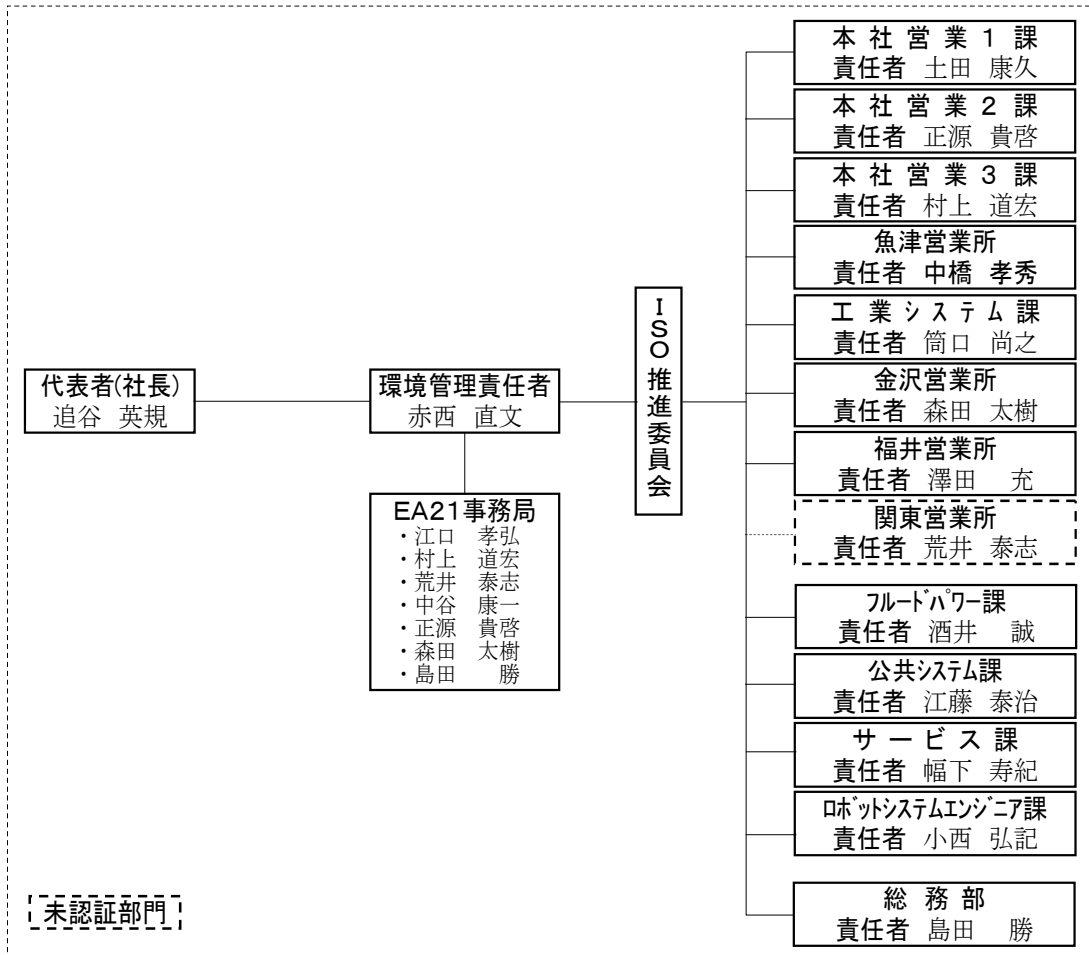
	2018年度 ('18.8.1~'19.7.31)		2019年度 ('19.8.1~'20.7.31)		2020年度 ('20.8.1~'21.7.31)
	実績		目標	実績	目標
	環境商品の仕入				
合計	25,138.0千円	26,260千円	25,138千円	26,523千円	
LED照明	5,216千円	5,000千円	5,216千円	5,050千円	
高効率モーター	6,078千円	5,500千円	6,078千円	5,555千円	
インバータ	11,705千円	10,860千円	11,705千円	10,969千円	
インバータコンアレッサー	107千円	500千円	107千円	505千円	
エネサ-モ	66千円	300千円	66千円	303千円	
シムントカブル	1,966千円	2,100千円	1,966千円	2,121千円	
不二越Pホット	0千円	1,000千円	0千円	1,010千円	
NSP型油圧ユニット	0千円	1,000千円	0千円	1,010千円	

エ コ 製 品 購 入 実 績	事業所名	購入実績				
		購入額	IoT対象目標	IoT対象額	IoT対象構成	達成率
	本 社	1,635,624	730,000	451,155	27.6%	61.8%
	魚津営業所	209,000	200,000	108,350		54.2%
	金沢営業所	117,153	150,000	60,858	51.9%	40.6%
	福井営業所	8,514	20,000	5,808		29.0%
	関東営業所	6,930	10,000	2,860		28.6%
	合計	1,977,221	1,110,000	629,031	31.8%	56.7%

2.実施体制

更新日:2019年8月1日

株式会社鳥羽 環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの実施及び管理に必要な、経営資源の提供 環境管理責任者を任命 環境方針の策定・見直し 全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、維持 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境活動レポートの作成
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動実施計画の実績集計 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付と地域事務局への送付) 全部門における環境活動の推進
責任者	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営システムの実施及びチェック 自部門における環境方針の周知 自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 EA21について決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

（7）. 取組状況の確認及び評価

（2018年8月1日～2019年7月31日間における活動とその評価）

（2019年8月1日～2020年7月31日間における活動とその評価）

環境活動の内容	目標達成率	取り組み結果の評価
電力の削減 ・室内冷暖房の適正温度厳守 （暖房23℃、冷房27℃） ・昼食時及び不使用エリアの消灯	【目標】 107,280kg-co ² 【実績】 0.5%増の107,869kg-co ²	2016年度は2.49%減 2017年度は11.42%減 2018年度は4.7%増 2019年度は0.5%増 節電に対する活動は定着しており 引き続き現状維持、異常値の発見 ができるよう継続して取り組んでいく。
自動車燃料の削減 ・アイドリングストップ ・急発進、急加速、急停車の禁止 ・無駄な積載荷物の確認及び過積載の禁止	【目標】 147,100kg-co ² 【実績】 1.1%減の145,453kg-co ²	2016年度は3.84%増 2017年度は4.8%増 2018年度は4.2%増 2019年度は1.1%減 継続してエコドライブの推奨とハイブリットカーの 導入に取り組んでいく。 皮肉にもコロナによる事業活動の縮小が 少なからず結果に影響していると思っている。 今後も維持できるよう取り組んでいく。
灯油使用量の削減 ・室内冷暖房の適正温度厳守 （暖房23℃、冷房27℃）	—	使用していない
ガス使用量の削減 ※活動内容指定せず	【目標】 7,750kg-co ² 【実績】 10.5%増の8,569kg-co ²	2016年度は22.9%増 2017年度は4.9%増 2018年度は0.8%増 2019年度は10.5%増 本社空調のみで使用 コト対策として707分けにより2F大会議室を 事務所として使用したことにより通常は使用 していない空調を利用したための増加と認識
一般廃棄物の削減 ・両面印刷、両面コピーの推進 ・裏紙使用	【目標】 3,263.6kg 【実績】 11.2%減の2,896.9kg	2016年度は9.5%減 2017年度は10.9%減 2018年度は18.2%減 2019年度は11.2%減 裏紙の利用は定着している。 資料の電子化等、ペーパーレスに積極的に 取り組んでいく。
産業廃棄物の削減 ・ゴミ分別の徹底	【目標】 維持 【実績】 昨年より14.4%増	毎月の排出量把握が難しく、目標は 立てずに維持管理とするが、排出時の 社内ルールの徹底を強化していきたい。 客先からの処分品が増加傾向にある。 今後も維持できるよう取り組んでいく。

<p>リサイクル推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール、カゴ、新聞、コピー紙など、紙類のリサイクル徹底 ・ゴミ分別の徹底 	<p>【目標】 8,127.6kg</p> <p>【実績】 81.8%達成の6,650.8kg</p>	<p>2016年度は81.1%達成 2017年度は80.1%達成 2018年度は77.0%達成 2019年度は81.8%達成 ゴミ分別を徹底し、リサイクル回収へまわす 今後も維持できるよう取り組んでいく。</p>
<p>水の使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節水活動の啓蒙 	<p>【目標】 676.8㎡</p> <p>【実績】 6.3%減の634.1㎡</p>	<p>2016年度は3.2%増 2017年度は2.7%減 2018年度は1.0%減 2019年度は6.3%減 生活用のみでの使用であり、今後も維持していけるよう取り組んでいく 一人当たりの使用量について経過観察を行う</p>
<p>環境商品の仕入増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様へ環境に配慮した商品の拡販 	<p>【目標】 26,260千円</p> <p>【実績】 110.5%達成の29,027千円</p>	<p>2017年度は27,083千円 2018年度は25,138千円 2019年度は29,027千円 計画的な営業展開の実施。 RSE課のロボットが達成に起因している。 今後も取引増となるようPR強化を図る。</p>
<p>エコ製品の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新カゴによるエマーク商品の優先的な選定 	<p>【目標】 1,110千円</p> <p>【実績】 56.6%達成の629千円</p>	<p>2018年度は900千円 2019年度は629千円 事務用品のみの数値。 最新カゴよりエマーク商品等、環境に配慮した商品を選定する。 使用中のファイル、事務用品の見直し。</p>

（8）. 環境関連法規への違反・訴訟の有無

当社に適用される主な環境関連法規は以下の通りで、これらの法律に対する違反はありませんでした。
また、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

適用環境法令	遵守状況
廃棄物処理法	法律に従って排出しております。
リサイクル法	法律に従って廃棄しております。
家電リサイクル法	法律に従って廃棄しております。
消防法	法律に従って維持管理しております。

（9）. 代表者による全体評価の見直し・指示

代表者による評価・見直しの記録		検印	検印	作成	
見直し実施者	代表取締役社長 小嶋 匡	赤西	小嶋	島田	
見直し実施日	2020年8月20日	2020.8.20	2020.8.20	2020.8.20	
確認・評価した資料					
文書	確認	記録		確認	
環境方針	✓	環境への負荷の自己チェック		✓	
環境目標	✓	環境への取組の自己チェック		✓	
環境活動計画	✓	環境関連法規制等の順守状況確認		✓	
環境関連法規等のまとめ	✓	外部からの苦情・情報の記録		✓	
実施体制	✓	環境上の緊急事態の訓練記録		✓	
緊急事態対応手順	✓	環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況と結果		✓	
環境活動レポート	✓	不適合是正・予防処置報告書		✓	
取組状況全体の評価					
システムが有効に運用されているか（要求事項を満足しているか）			適	不適	
取組が適切に行われているか			適	不適	
見直しの必要性					
環境方針	あり	なし	実施体制	あり	なし
環境目標	あり	なし	その他	あり	なし
環境活動計画	あり	なし			
見直し具体的内容					
<p><全体的な環境活動に関し></p> <p>次年度も今年度同様、各項目の排出削減に積極的に取り組んで行く。 各項目の排出数値は大幅な削減は難しいと判断しているが、今後も啓蒙活動を継続的に行うよう事務局に指示を行う。</p> <p>昨年同様、各排出数値のチェックを毎月確実に実施し、異常値の発生時にすぐに対応できるよう取り組んでいく。 昨年11月の避難訓練や地域への貢献活動としての8月実施のクリーン作戦は今後も継続して実施はして行く。</p> <p>今年度はコロナウイルスの流行により感染防止対策としてテレワークの実施やフロア分け等の対策を実施し、結果として各項目の排出量に影響があったと認識している。 例えば各社感染防止策として不要不急の訪問を禁止→活動の縮小→ガソリン使用量の減少や、フロア分けとして2階会議室を事務所として転用→未使用空調、照明の使用→電力消費量の増加等々があげられる。 経験したことのない事態に直面し、対応してきな中で当社として今後、取り組むべき課題が見えた年度でもあった。 1例として、テレワークの実施により、紙による決済の多さを改めて実感でき、電子化の必要性を再認識させられた。 それらの課題をクリアすることが、今後の環境負荷を減らすという事に繋げていけると思っている。</p> <p>このコロナを機に、新しい業務スタイルを模索しながら、今後もエコアクション21の活動に全社で積極的に取り組んで行く所存です。</p>					
				以上	